



学校だより

# 文武

【めざす生徒像】～利他共生の精神から～  
自分のよさを知り、友だちのよさにも  
気づき、互いに伸ばし合っていく生徒

## 第七十六回卒業証書授与式式辞

厳しい寒さに耐えた学園道路の桜は開

花の時を待ち、芽吹き始めています。桃の節句も過ぎ、風にも日差しにも春の予感を感じさせてくれる弥生のよき日に、外山村長様、角田議会議長様をはじめとしたご来賓の皆様にご列席をいただき、第七十六回卒業証書授与式が盛大に挙行できますことに、深く感謝申し上げます。

さて、三十一名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。卒業証書を受け取る皆さんの顔には、中学校三年間、義務教育九年間の学びを得て、立派に成長した自信と誇りが感じられました。皆さんの晴れの

門出を心から祝福いたします。振り返ってみると、私が皆さんと、この川場中学校で過ごしたの

は、わずか一年でしたが、実に自身の濃い一年間であったと思っております。皆さんの元気な挨拶や返事、きびきびとした行動は、私たち教職員をはじめ、周囲の人々に元氣と幸せを与えてくれる清々しいものでした。

修学旅行での集団行動の素晴らしさと、旅先でかわった方々の、皆さんの振る舞いに対する称賛の言葉が思い出されます。私達の話に目をそらすことなく聞き入る姿、日々の授業に真剣に取り組む姿、部活動の大会に歯を食いしばって頑張る姿、各学校行事において常に後輩たちの先頭に立って盛り上げてくれる姿、どれも心に深く焼き付いています。

特に運動会においては、一人ひとりが熱い思いをもって、仲間とともに一生懸命取り組み、その姿は眩しく輝いていました。統合を

見据えての小学校との共催、さらには感染状況を鑑みての競技数減少を受け入れ、それでも中学生の意気を示すべく、後輩たちを励ましていました。運動会ができることに喜びを感じ、躍動感あふれるダンスを披露してくれたその姿は、与えられた条件の中で最善を尽くす川場中生としてのプライドを示すものであり、「自主」「鍛錬」「友愛」の伝統を後輩たちにつなぐものでした。

皆さんが、仲間とともに過ごした時間の中で、感じたこと、手に入れたものは、たくさんあったことでしょう。それと同じくらいに皆さんは、周りの人たちにも、勇気や感動を与えてくれました。

この三年間、世界中がコロナウイルスに翻弄されています。感染拡大防止のための行事の縮小や対策が、皆さんの学び、体験、発表の場を少なからず奪ってしまっただけが残念でなりません。しかし、そんな世の中にあっても、皆さんがこれまで培ってきた仲間との絆は深く、気持ちはいつもつながって



今日は、皆さんにとって卒業の日であると同時に、変化の激しいこれからの時代の担い手として、それぞれの新しい未来に向かっての旅立ちの日でもあります。そこで、はなむけの言葉を贈ります。

「明日世界が減びるとしても今日君はリンゴの木を植える」

作家 開高 健さんが好んで使っていた言葉です。

明日世界が減じるなら、今日リ  
ングの木を植えることは無駄にな  
る。と考える人もいるでしょう。  
でも、植える。明日を信じて植え続  
ける。何か世界を救う大それたこ  
とを考えるのではなく、身近なこ  
とから始めよ、自分から始めよ。た  
った一本がいったい何になるんだ  
ろうとか考えない。明日世界は終  
わるかもしれない、と立ち止まら  
ない。君が一本植えることで、世界  
は少しだけ前に進むはずだ。そう  
信じて、まず、行動を起こそう。

この言葉は、希望を捨てない意  
志の強さ、明日を諦めない眼差し  
の強さ、絶望に陥らない心の強さ  
が、目の前の相手に宿ることを願  
うものです。私も大好きな言葉で  
す。

さあ、皆さん。順境にあつて侮ら  
ず、逆境にあつて焦らず、常に前を  
向き、一步一步着実に歩みを進め  
ていきましょう。そして、感謝の気  
持ちは忘れず、人の痛みを感じ取  
れる「豊かな感性」と、冷静に考え  
行動できる「本物の知性」を持ち続

けてください。それが、皆さんの輝  
く未来へのパスポートです。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございま  
す。中学校の三年間は、悩みも多  
く、多感な時期で、心配の種は尽き  
なかつたことと思います。けれど  
も、子どもたちは様々な困難を乗  
り越え、立派に成長しました。これ  
までの三年間、本校の教育活動に  
ご理解とご協力を賜りましたこと  
に、心より深く感謝申し上げます。  
今後は、地域や社会の中で、自立・  
貢献・共生していく子どもたちを、  
見守り支えてくださいますよう、  
お願い申し上げます。

卒業生の皆さんと、本日ご臨席  
いただいた皆様の前途に幸多かれ  
とお祈りし、式辞といたします。

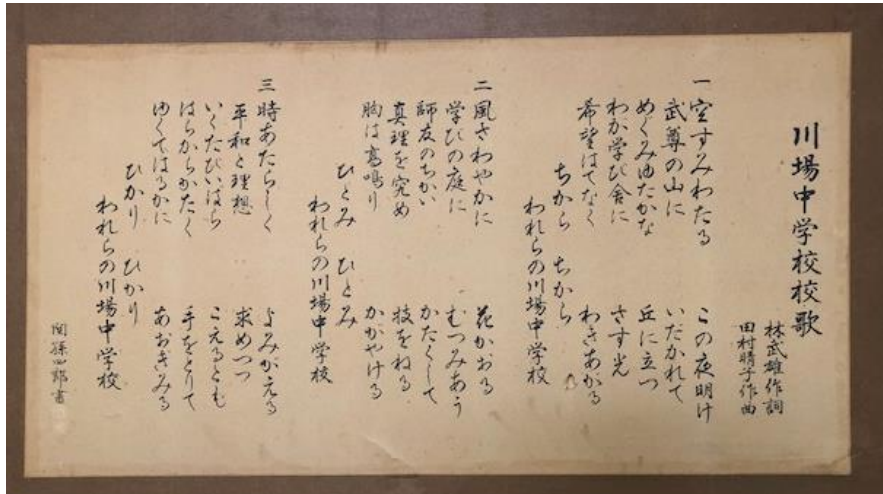
令和5年3月13日

川場村立川場中学校

校長 岡村 健一

### 川場中学校校歌

林武雄作詞  
田村晴子作曲



この校歌の書は、校長室の壁に  
古くからあるものです。素晴らし  
い校歌ですね。毎日チャイムで聞  
いているので馴染みも深く、みな  
さんもきつと大好きな校歌だと思  
います。その校歌も、統合によりあ  
と二年で歌われなくなってしまう  
ので、本日の卒業式の最後に参加  
者全員で式歌として歌いました。  
心に留め置いてください。



『桜 梅 桃 李』 (最後の集  
会より)  
花のよさはそれぞれです。比べ  
ることができません。あなたもあ  
なたらしく、そのままがいい。  
あなただからこそその輝きを見  
つけ、磨いていきましょう。